

(別紙)

遺伝的不良形質に関するプロフィールシート  
(肉用牛)

登録日：令和7年4月1日

項 目		内 容
1	遺伝的不良形質の名称／略名	骨格粗大症/SD
2	品種	黒毛和種
3	区分	－ (交配に留意すべき遺伝的形質)
4	原因遺伝子変異	FGD3遺伝子のミスセンス変異 c.511_512delinsTG (p. His171Cys)
5	遺伝様式	常染色体潜性
6	外見的特徴／臨床症状	骨端肥大、特に四肢関節肥大が見られ、出生時に過大子となることがある。
7	経済的損失の評価	あり (8の欄を参照)
	(1) 致死性	極めて低い
	(2) 生産への影響	小さい
	(3) 発症の時期	生時より
	(4) 対処、治療の難易	有効な治療法はない
8	留意点 (※)	原因遺伝子変異は、経済形質 (枝肉重量を含む成長形質) に相加的効果があり、保因 (ヘテロ) 個体は、肥育牛では枝肉重量が増加する。 今後、新たなデータが得られた場合は、上記外見的特徴／臨床症状および経済的損失の評価については変更される可能性がある。
9	講ずるべき措置 (不良形質の抑制・低減方法)	モニタリング検査の実施 適切な交配の推進
10	その他	

※ 周知資料「骨格粗大症/SDの正しい理解と利用について」もご参照ください。

[https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/1\\_katiku/sd-shuchi.pdf](https://www.maff.go.jp/j/chikusan/sinko/lin/1_katiku/sd-shuchi.pdf)